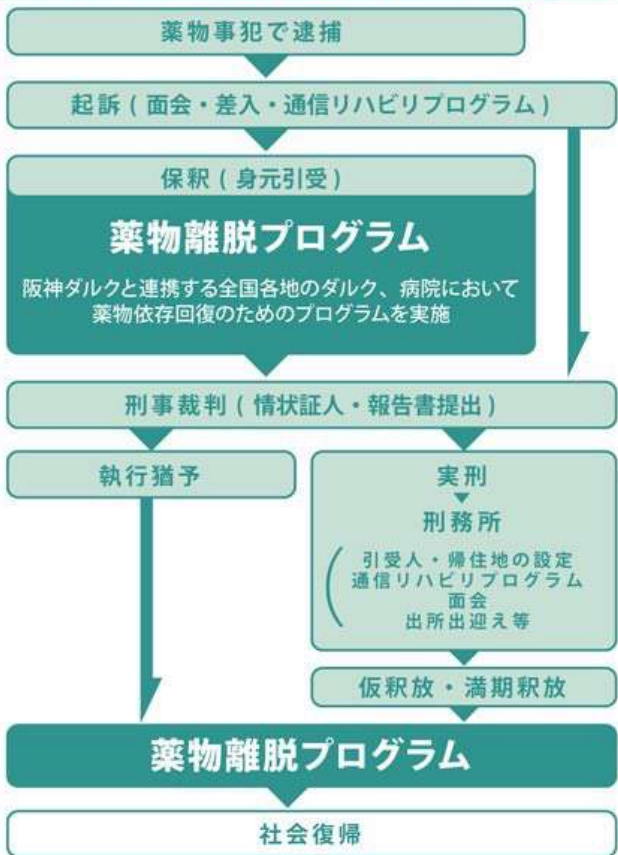


阪神ダルクは依存に頼らずに希望ある人生を歩むことへの手助けをしています

ダルクのご紹介や場合によっては入院治療をお勧めします。
証人出廷のみなどのサポートも行っています。

**弁護士、ご家族や当事者の方、どなたでも
まずはご連絡ください。**

阪神ダルク司法サポートの流れ



ようこそ阪神ダルクへ

阪神ダルクは、薬物依存症回復施設です。
ダルクとは、毎日グループミーティングを基本に行い、
薬物依存症から回復したいと望む仲間の集まる場所です。
ダルクの目的は、薬物をやめたい仲間の手助けをする
ことだけです。どんな薬物依存者でも、
プログラムに従って徹底的にやれば必ず回復できるという
希望のメッセージです。

インテーク&オリエンテーション

阪神ダルクでは、最初にスタッフが面談を行い、
資料をお渡し、利用に関して、簡単な説明を行います。
また、相談者にとってどのような回復への取り組みが
望ましいか提案させていただきます。
分からないことはスタッフに
何なりとご質問ください。

阪神ダルク概要

① 回復支援事業概要

精神病院あるいは刑務所から直ちに社会生活に戻った場合、薬物を再使用する割合が
高く、また例え再使用しなくても、社会復帰をするにはかなりの困難が伴います。
その困難を乗り越えるためには、同じ病気を抱えた仲間との共同生活によって、
互いを鏡とし、共感と思いやりを感じながら、孤独に陥らない環境を保つ必要があります。
当施設は刑務所、精神病院等から社会復帰までの架け橋的役割を担います。一定の期間
共同生活を行い、グループミーティングを通し、自らの病気を認め、自助グループ（NA等）
に通う生活に慣れ、社会復帰後も継続していきける回復プログラムを提供しています。

② 地域におけるメッセージ活動

地域で薬物関連の問題で悩む人々に対して、精神病院等に回復の希望が持てる
メッセージを運びます。また当事者の体験談を発表するような集いを開催し、地域の中で
いまだ治療の糸口がつかめず苦しんでいる依存症者に回復のきっかけをつくります。
※各病院等へのメッセージ活動のご要望を随時受け付けております。
お気軽にご連絡ください。

③ 予防啓発活動

学校や地域の団体等での講演活動を継続することにより、地域における薬物問題の予防、
特に10代の若年層が興味本位で薬物に近づくことを抑止すると共に、地域において
薬物依存症の回復者が出てくるような地盤を作る一端となる活動を継続していきます。
※各学校講演、勉強会、セミナーなどのご要望を随時受け付けております。
お気軽にご連絡ください。

④ 家族のケア

「犯罪」という側面から捉えられがちな依存の問題は、時として家族を社会から孤立させ、
家庭崩壊などでも苦しめます。そのような訳で、家族や周囲は依存症者の問題に
巻き込まれ、心に傷を負った状態にあります。当事者の回復を望むなら、
家族や周囲の方々も自分が回復していかなければ、健全な家族関係を構築していくこ
とが出来ません。即ち、当事者の回復と家族の回復は両輪の関係といえます。

**先ずはお一人で抱え込まず、
どんなことでもご相談ください。
きっと解決への糸口が見つかると思います。**

**一人で抱え込まずに
一緒に考えていきませんか？**



DRUG ADDICTION REHABILITATION CENTER
HANSHIN

**アルコール・薬物・ギャンブル
依存症は
回復できる「病気」です**



阪神ダルク
HP QR



一般社団法人 **かえでの会**
DARC 阪神ダルク
HANSHIN



06-7410-4057

営業時間／9時30分～17時30分まで



hanshin.darc@gmail.com



<http://kaedenokai.org>

〒660-0858 兵庫県尼崎市築地5丁目7-13

合法、非合法を問わず薬物のことでお困りの方は
お気軽にお電話ください。秘密は厳守いたします。

依存症からの回復のために

ご本人へ

依存症から回復することは可能です。正しい知識と理解を深め、依存症に脅かされない生活を目指しましょう。その為には以下の方法が大切です。

- ① 一人で抱え込まず、ダルク(回復施設)・医療機関・自助グループ・行政などの資源を利用しましょう。
- ② 依存症があなたの人生に、どんな影響を与えてきたかを振り返りましょう。
- ③ 健康、生活、人間関係などの問題に取り組み、ひとつずつ解決を図りましょう。
- ④ アルコール・薬物・ギャンブル使用の再発の兆候に注目し、使いたくなくても使わずにすこせる方法を一緒に見つけていきましょう。

ご家族へ

- 安心して相談できる場所を見つけましょう。一緒に対応方法を考えていきましょう。
- 依存症についての知識を幅広く学び、心構えや対応方法を身につけましょう。相談の中で理解を深めていきましょう。
- ご家族自身が、健康で充実し、精神的に余裕のある生活を送ることを考えましょう。ご家族が気持ちを整理し、悩みを人と共有することが、本人の回復の助けにもなります。

利用料

【グループホーム3ヵ所】【サテライト1ヵ所】
共同生活援助 総員12名

家賃	1ヵ月	40,000円
光熱費	1ヵ月	12,000円
生活費	1日あたり	2,000円 ※食事代も含む
30日のご利用		合計 112,000円
生活保護受給者は範囲内		

※ 利用料は障害者総合支援法における、収入に応じて国の定める負担額になります。

※ 食事代・日用品等、個人にかかる費用は自己負担になります。

※ 経済的状況にかかわらずご相談ください。

阪神ダルクの一日

7:00	起床・洗面・身辺整理
8:30	朝食(食事当番制)
9:30	午前ミーティング
12:00	昼食(食事当番制)
13:30	ミーティング・グループワーク
15:00	掃除
17:00	夕食(食事当番制)
19:00	NA/AA参加
22:00	帰所

週1回 運動やレクレーション

※土曜は午前のみ

※日曜日は終日お休み・自習時間・余暇活動

ご支援のお願い

阪神ダルクは民間施設のため、公的資金の援助が少なく、利用者の入寮費やご支援してくださる皆さまのご献金及びご献品で施設運営をしております。

1人でも多くの仲間たちに、依存症からの回復を手にしていただくために活動しております。ですが資金が足りておりません。

1人でも多くの依存症で苦しんでいる仲間たちを救うために、どうかご支援、ご協力のほどを、何卒宜しくお願い申し上げます。

振込先ご案内

ゆうちょ銀行

口座番号: 00960-6-213665
口座名: シャ) カエデノカイ
店番: 〇九九店(099)
貯金種目: 当座
口座番号: 0213665

GMOあおぞらネット銀行

金融機関コード: 0310
支店名: 法人第二営業部
<支店コード: 102>
普通口座: 1311090
名義: 一般社団法人かえでの会

献品のごお願い

日用品や食品等、ご家庭で余っている物品(お米、調味料、食材、石鹸、洗剤、タオル等)がございましたら、私たちに献品頂けると助かります。皆様の献品が、仲間の回復の支えとなります。何卒、ご支援をお願い致します。

献品の送り先住所

〒660-0858 兵庫県尼崎市築地5丁目7-13
一般社団法人 かえでの会 阪神ダルク

阪神ダルク



●兵庫県の「令和7年度 依存症に関する自助グループ等活動支援事業」の補助金により作成いたしました。